

北陸ポリテクビジョン2014 ものづくり競技大会に挑戦しました

SPECIAL INTERVIEW

新津工業高等学校校長

熊谷 秀則

学科紹介

電子情報技術科
1年生へインタビュー

CLOSE UP

<職短生が活躍中!>

構造模型コンテストで優勝

シロアリについての特別講義

ワークショップに参加

かわさきロボット競技大会出場

電気自動車エコラン競技大会 in SUGOに出場

ROBO-ONE Light 2足歩行ロボット格闘競技大会へ出場

2014年2月15日、富山県魚津市にある北陸職業能力開発大学校で、日頃の教育訓練の成果を発表するポリテクビジョン2014が開催されました。当校も総合制作実習作品の展示と技能レベルを競つものづくり競技大会に参加しました。大会は「普通旋盤」、「機械製図(CAD)」、「電子回路組立て」の3職種で、その他に直径20mmの手作りコマで競う「コマ大戦競技」が行われ、練習の成果を競っていました。

「普通旋盤」は旋盤という工作機械で課題形状を作成し、その精密性を競う競技で1/100mmの寸法の違いが勝敗を分けます。当校からは生産技術科1年生2名が参加し、制限時間内に課題を作り上げることができました。「機械製図(CAD)」は製品のDNAともいえる機械図面をCADという「ノビュータソフトを使用して作成する競技です。当校からは生産技術科1年生2名が出場しました。4位と入賞まであと一歩でしたが、まずは図面を描くことができました。「電子回路組立て」は電子回路の組み立てと動作プログラムを作成する競技です。当校からは電子情報技術科2年生2名が出場しました。どの競技も残念ながら入賞はできませんでしたが、競技中は普段にも増して真剣なまなざしで取り組む姿が印象的でした。「他校の学生はすごく作業が早い」「もっと練習すればよかつた」が出場した学生の言葉です。この気持ちを持ってばもっと上達できるはず。頑張れ職短生!

電子情報技術科

・2年間で習得する3つの分野と内容・

ハードウェア技術



コンピュータで使用される電子部品、センサー、電子回路などを理解し、デジタル回路やアナログ電子回路を組み合わせた電子機器製作に必要な技能・技術を身につけます。

ソフトウェア技術



通信ネットワーク技術



ネットワークや通信の原理を理解し、インターネットや無線などの通信ネットワーク機器を設計・構築・活用するための技能・技術を身につけます。

電子情報技術科
三、ノリヂ一

神林さん、船久保さん
山口さんに
話を聞きました。

◆普通科卒ですが、授業を休む事なくしっかりと聞いていれば大丈夫です。

Q1：電子情報技術科を選んだ理由を聞かせてください。
◆以前からものづくりやパソコンで作業したりす

まり苦労する事なくつい
ていく事ができます。

◆ その両方を学べる当科に
魅力を感じたからです。
その両方を好きだったので

◆「していいてる授業と
苦手な授業があります。
苦手な授業はしっかり勉
強していきたいです。」

かり学べることと、電子回路などについて詳しく学びたかったからです。

Q3・入学して良かった事を聞かせてください。

◆高校が情報系の出身なのですが、専門的な技術を2年間で学ぶ事ができ、目標に到達する為のステップアップになると思ったからです。

- ◆実習が多いため実践的な技術や知識が身について
◆専門的な内容を学べたことと、同じ志を持つ友人と知り合えたことです。

Q2.. 学校の授業は、難しいですか？

◆電子回路やプログラムを基礎から学べたことです。

A photograph showing three young men standing side-by-side in what appears to be a laboratory or workshop. The man on the left wears glasses and a dark zip-up jacket over a white t-shirt with blue graffiti. The man in the center wears a dark plaid hoodie. The man on the right wears a black hoodie with a graphic of a motorcycle and the text "I'M A CYCLOPS AND I'M IN YOUR FACE". They are positioned in front of shelves containing various equipment and supplies.

CLOSE UP

クローズアップ

職短生が活躍中!

新潟工科大学で第4回構造模型コンテストが開催されました。力自慢部門は県下4大学と千葉工大からの14チームで競い合われましたが、私達のチームは10kgに持ちこたえ、優勝することができました。良い結果が残せてとても満足しています。



構造模型コンテストで優勝

住居環境科1年 阿部祐介さん 安藤巧実さん

新潟工科大学で第4回構造模型コンテストが開催されました。力自慢部門は県下4大学と千葉工大からの14チームで競い合われましたが、私達のチームは10kgに持ちこたえ、優勝することができました。良い結果が残せてとても満足しています。



かわさきロボット競技大会出場

生産技術科2年 小庄司さん、小布山さん、相馬さん、本間(大)さん

8月24日(土)・25日(日)に開催された第20回かわさきロボット競技大会に出場しました。予選突破できませんでしたが、自分たちの作ったロボットで勝負できて最高でした。また様々な機構構造をもったロボットを見る事ができて機械に対する見識を広げる事ができました。



電気自動車エコラン競技大会 in SUGOに出場

生産技術科2年 武内さん、涌井さん
電気エネルギー制御科2年 佐野さん、本間(拓)さん
皆川さん

平成25年9月7日(土)・8日(日)宮城県スポーツワンドのSUGOで開催された自作電気自動車の電気エネルギー競技大会に参加しました。今年は回生電力を活用できるようにキヤバシタを追加搭載しました。貴重なもの作りになりました。

市の文化遺産の活用に関するワークショップに参加しました。短大がある新発田市には、魅力的な所が沢山ありますことを知る貴重な経験となりました。新発田の魅力をもっと多くの方に知つてもらうために自分も何かできたらと思います。

住居環境科1年 池田智晴さん

ワークショップに参加



ROBO-ONE Liant 2足歩行ロボット格闘競技大会へ出場

ロボワンサークル 1年・2年

ロボワンサークルは、3科の5名が週3回集まり、第8回競技大会に向けてお互いが切磋琢磨しながら、3台の競技用2足歩行ロボットの製作とソフトウェアの開発に取り組んでいます。



シロアリについての特別講義

住居環境科2年 本田瑛久さん

建築士会北蒲原支部との共催で「木造建築物の害虫、腐朽菌の生態と対策」と題した特別講義が行われました。普段の授業では深く触れることがない内容が多く、とても興味深い講義でした。特にシロアリの生態についてのお話は驚きの連続でした。



新潟職業能力開発短期大学校

〒957-0017 新潟県新発田市新富町1-7-21
TEL 0254-22-1781 FAX 0254-23-2169
<http://www3.jeed.or.jp/niigata/colllege/>